

静岡県支部年次大会・記念講演のご案内

日本技術士会中部本部静岡県支部の2022年度年次大会を下記の通り行います。

今年の年次大会・記念講演はオンラインと対面のハイブリッドで行います。

日時	6月4日（土） 13:30-16:00
場所	【対面】 男女共同参画センターあざれあ 501会議室 【オンライン】Zoom
会費	無料

プログラム

年次大会 13:30～14:00

記念講演 14:30～16:00 ※CPD時間：1.5h

**持続可能な未来の地域社会にむけた社会インフラのデザイン
～静岡大学「未来の社会インフラデザイン研究所」の設立と展望**

講師： 静岡大学防災総合センター 准教授
静岡大学未来の社会インフラデザイン研究所 所長
原田賢治氏

お申込み 6/1(水)までに下記のURLよりお申込みください。

【対面】あざれあの場合

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/0299hjbdcfb21.html>

【オンライン】Zoomの場合

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02u54868ffb21.html>

お願い 今回ハイブリッド形式初トライのため、万が一Web配信の不手際があった場合はご容赦ください。

基本的には会場にご来場いただきますようお願いいたします。

ご不明な点は下記メールアドレスへお問い合わせ下さい。

主催：公益社団法人 日本技術士会 中部本部 静岡県支部
ホームページ <http://ipej-shizu.sakura.ne.jp/index.htm>
メールアドレス ipej-shizu@ipej-shizu.sakura.ne.jp

【講師のご経歴と講演概要】

原田賢治

静岡大学 防災総合センター 准教授
静岡大学 未来の社会インフラデザイン研究所 所長



【ご経歴】

2003年3月 東北大学大学院工学研究科博士後期課程（土木工学）修了
博士（工学）
2011年4月 現職
【専門分野】 土木工学、水工学、海岸工学、防災工学、津波工学。
津波数値計算、水理模型実験、海岸林、緑の防潮堤、
津波被害想定、防災地域づくり、個別避難計画など。
【著書】 静岡の大規模自然災害の科学
（岩田孝仁・北村晃寿・小山真人編 静岡新聞社 2020年） など

【講演概要】

持続可能な未来の地域社会にむけた社会インフラのデザイン

～静岡大学「未来の社会インフラデザイン研究所」の設立と展望

地域社会を取り巻く「社会インフラ」には様々な課題があります。

例えば、地球温暖化の原因を減らすための脱炭素社会実現に向けた対応、巨大地震や極端な気象などの災害への対応、人口減少への対応などです。

地域社会が継続していくには、これらの課題に対応していかななくてはなりません。

「未来の社会インフラデザイン研究所」は、地域社会を支える社会インフラの課題を整理し、未来に向けた社会インフラのデザインを研究するために設立されました。

今回は、地域特性を考慮したグリーンインフラの活用方法および実現に向けた実施方策を具体的に解説いたします。

※グリーンインフラ：自然環境が持つ多様な機能をインフラ整備に活用していく考え方